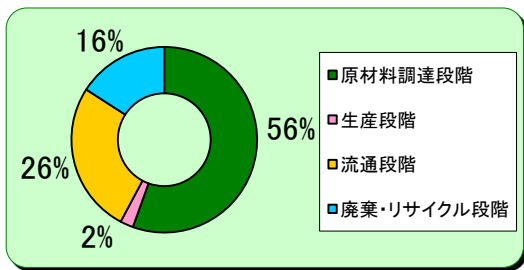


カーボンフットプリント 登録情報

1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-CD02-13002	1.7 製品写真
1.2	製品名称 (日本語)	から松の株式会社 サトウ カラマツパレット (乾燥製材使用)	
	製品名称 (英語)	Larch kiln-dried wood palette	
1.3	製品型式	-	
1.4	製品の主要仕様・諸元	<p>最も標準的な製品の仕様を示す。</p> <p>部材： エッジボード 1100×150×22 mm 4枚 デッキボード 1100×120×22 mm 10枚 桁 1100×100×50 mm 3本 で構成される。</p> <p>材積：0.06006 m³ 製造工程：材料となるカラマツ製材は人工乾燥処理材を使用。</p>	
1.5	CFP算定単位	標準仕様1枚あたり	
1.6	公開日	2013年3月21日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	株式会社 サトウ
	事業者名 (英語)	Satou.Co.Ltd
2.2	電話番号	0155-37-4141

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	5.2	kg-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)		
	原材料調達段階	2.9	kg-CO ₂ e
	生産段階	0.12	kg-CO ₂ e
	流通段階	1.4	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	0	kg-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	0.83	kg-CO ₂ e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	<記載内容> 87 kg	<数値表示の単位> 材積1m ³ あたり
	追加情報の記載内容	<div style="text-align: center;">  <p>3.4備考欄計算式参照</p> </div> <p>パレット1枚あたりのカーボンフットプリントはA kgです。 B kgの炭素を貯蔵しています (CO₂換算でC kg) 1年あたりの温室効果ガス排出量はD kg-CO₂e (=A kg÷製品寿命6年) です。</p>	
3.4	備考	<p><追加情報の内容について> 世界の有用木材300種編集委員会編：世界の有用木材300種一性質とその用途より、カラマツの気乾密度 (含水率15%) を530 kg/m³とし、PCRの付属書Gに従って炭素所蔵量とそのCO₂換算量を求めました。 1年あたりの温室効果ガス排出量は、製品の耐用年数を6年として求めました。 A=86.7× (当該パレット1枚あたりの材積) B=27.7× (当該パレット1枚あたりの材積) C= 101× (当該パレット1枚あたりの材積) D=A÷6</p> <p>材料として用いている「カラマツ人工乾燥製材」の温室効果ガス排出量については、CFP登録公開済みの「CR-CC02-13003」を用いた。</p>	

4. CFP算定結果の解釈

4.1	CFP算定結果の解釈	<p>●材料となるカラマツ製材の製造に起因する原材料調達段階からのGHGが最も大きな割合を占め、次に製品輸送に起因する流通段階からのGHG排出量が大きくなった。製品輸送の排出に関しては、製品の出荷先が全て北海道内であり、そのうち半数近くが工場のある十勝圏内であったため、比較的小さかった。</p> <p>●製材の製造を原材料調達段階に計上し、パレットの組立作業だけを生産段階に計上したため、生産段階のGHG排出割合が小さくなった。</p> <p>●乾燥製材の生産においては、バークを有効活用したバイオマスボイラーによって、乾燥に必要な熱量の一部を供給しているため、化石燃料を用いたボイラーの使用と比べてGHG排出量の削減に貢献していると考えます。</p> <p>●当社で収集可能なデータについてはできる限り収集しているため精度は高いと考えられるが、GHG排出原単位データについては一般的なデータを使用しているため、この結果は概算値としてご理解いただきたい。</p>
-----	------------	--

5. 算定条件

5.1	認定CFP-PCR名称	木製製品	5	認定CFP-PCR番号	PA-CD-02
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースver.1.01を利用した。			

6. 検証情報

6.1	検証方式	個品別検証方式	6	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-CD02-13002	6	検証有効期限	2016年3月10日

7	備考	-			
---	----	---	--	--	--